

## 子どもに学びがいを 教師に教えがいを 学校に元気を

～一人一人を大切にする 地域とともに歩む 学校づくりをめざします！～

令和6年度も引き続き、本校の校長を務めます 細山 貴信（ほそやま たかのぶ）と申します。歴代の校長先生、教職員が地域の方々々と力を合わせ築き上げた歴史と伝統のある長門小学校を受け継ぎ、「一人一人を大切にする」「地域と共に歩む」学校を目指し、教職員一同、力を合わせ、教育活動に邁進してまいります。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

### 学びたい学校 通わせたい学校をめざす！

学校は、「教師が授業を行い、子どもたちが学ぶ」という場だけではありません。生活リズムを整え、体力を向上させる。友達や異年齢の子ども同士とのつながり、出来事や物事とのかかわりながら社会性を学ぶ等、様々な「学び」や「成長」を促す場所でもあります。

毎日、子どもたちが明るい笑顔で登校し、達成感や充実感を味わって下校する。その当たり前の日々を積み重ねて、子どもたちが「長門小に通ってよかった。」と思えること。保護者の方々には、毎日、子どもが元気に登校し、時には一緒に喜び、時には一緒に考え、その営みを繰り返すことで子どもの成長を実感して、「やっぱり、長門小学校に通わせてよかった。」と、思っていただけのように、教職員一丸となって取り組むことをお約束します。

### 長門小学校の合い言葉は な が と

な なかよく 助け合う子 が がんばり へこたれない子 と とことん考え 学ぶ子

「ながとの子 子どもとの合い言葉」は、日々の学校生活のあらゆる場面で、子どもたちに語りかけるようにしています。自分自身の言葉や行動や態度、考え方についてふりかえり、自分自身をより磨くことをうながしています。

### 小学校卒業までに身に付けたい習慣

1日の半分は習慣的な行動がつくっていると、様々な調査研究で言われています。子どもの頃に良い習慣を身に付けることで、将来、役に立つことがたくさんあるのではないのでしょうか。例えば、家庭で「勉強しなさい！」や「本を読みなさい！」と言わなくても、子ども自ら進んで勉強する姿や読書する姿があったら、どんなに素晴らしいことでしょう。長門小を卒業するまでに、**あいさつ（コミュニケーション） 規則正しい生活習慣 学習習慣 読書習慣 運動習慣** どれか一つでも良いので身に付けさせてあげたいと考えます。もちろん、これは、学校だけでは難しく、家庭と学校が連携して行わなければ難しいことです。

### 決して、新しい校舎でも、児童数も多くないけれど

長門小学校に来校された方は、「素敵なお校庭ですね」と、仰ってくださいます。きれいに整備され、しっかりと維持・管理している木々や草花の中に歴代の卒業生から寄贈された記念品がいたるところにたたずむ環境です。この佇まいから、教職員はもちろんのこと、卒業生の皆様、地域の方々から長門小学校が大切にされてきた歴史が伝わってきます。決して、新しい校舎ではありませんが、在校生も大切に使っています。

そして、何よりも、長門小の子どもたちがとても優しく、素直であることに感銘し、校長として自慢に思っております。これは、日々、保護者の方の愛情、地域の温かな眼差しがたっぷりに注がれて育ってきている証だと思っています。だからこそ、教職員一同、一人一人を大切に想い、丁寧な指導を行うようにしております。

どうぞ、保護者の皆様、地域の皆様、本校の教育活動に対しまして、今後も、ご理解・ご協力、そして、温かいご支援をお願い申し上げます。

令和6年5月8日

足立区立長門小学校 校長 細山 貴信